

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年12月20日更新

事務事業名		都市公園地域型管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	都市建設部	課長名	高島 圭二
	施策	18	住環境の充実			所属課	都市計画課	担当者名	渡辺 紀子
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	都市計画班	(内線)	5264
予算科目	会計一般	款8	項4	目2	事業連番10140	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則	成果優先度評価結果	: ⑧
								コスト削減優先度評価結果	: ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	比較的小型な都市公園(主に街区公園)について、地元行政区の自治会等へ、草刈・樹木剪定・消毒・清掃・施設点検等(地域住民でできる範囲での内容)を委託し、公園の維持管理をする事業である。 なお、公園内除草後の草木くずの運搬については、自治会の負担(トラックの手配や処分費の負担等)が過大とならないよう、市が業者へ委託をしている。
【業務の流れ】	委託費積算・委託者選定・契約・打合せ・検査・支払い
【主な予算費目】	需用費(光熱水費)、委託料、使用料及び賃借料
【意見や要望】	公園内でのボール遊びを禁止してほしいなど周辺住民からの苦情も数件ある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	地元行政区の自治会等へ、地域住民でできる範囲での管理を委託し、公園の維持管理を行なった。	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		地元行政区の自治会等へ、地域住民でできる範囲での管理を委託し、公園の維持管理を行なう。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 箇所 ア:維持管理を行った公園等 イ:	予算の主な増減の理由 箇所:現状の開発状況等を考慮し管理委託料を精査したことによる予算の減
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	公園利用者	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 箇所 ア:管理対象公園等数 イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適正に管理できる安全快適に利用できる	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件 ア:苦情・要望数(小型の都市公園分) イ:
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
苦情要望への対応件数は管理状況を示すパラメータとしても有意義であると考えたため		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	27年度 実績(決算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込	
①活動指標	ア	箇所	171	173	178	177	183	188	193	198	
	イ										
②対象指標	ア	箇所	171	173	178	177	183	188	193	198	
	イ										
③成果指標	ア	件	103	124	60	82	60	60	60	60	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	15,478	16,431	17,543	15,643	17,236	17,753	18,285	18,834
	(A)事業費計	千円	15,478	16,431	17,543	15,643	17,236	17,753	18,285	18,834	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	4	5	2	5	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	965	930	500	1,030	500	500	500		
	(B)人件費計	千円	3,583	0	1,992	4,074	1,992	1,992	1,992		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	19,061	16,431	19,535	19,717	19,228	19,745	20,277	20,826	

事務事業名	都市公園地域型管理事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	-------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 委託により適正な管理を行っており目標達成はできると考える
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 限られた予算・人員でおこなっており、向上余地はない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 比較的小型の都市公園の維持管理に特化した事業であり類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 地元区などへ委託しており、専門業者等へ委託発注するよりも事業費は格段に抑えられている状況であるため、労務費等の削減余地はない。削減を図るには、樹木や施設の撤去廃止が必要であるが利用者の利便性を犠牲にすることとなり、また既存公園全体の廃止は難しいため現状維持に努める。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人員と時間でおこなっている
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 公園は誰もが利用可能であり、公平性は保たれている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が管理する施設であり役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

地元自治会等に委託し、管理等を適切に行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>自治会等と連携をとりつつ、現状維持に努める。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						